

公表者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果

事業所名	アフタースクールスマイルステーション谷町
------	----------------------

公表日 2026年 3月 10日

利用児童
数 53

回収数 41

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	38	2	0	0		・送迎や学習の入れ替えの時間でのスペース確保に努めてまいります。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	40	1	0	0		・より多くのお子様にご利用いただけるよう、職員配置を改善していきます。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	38	2	0	1		・今後も、子どもの特性に応じて環境改善に努めてまいります。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	40	1	0	0		・今後も、整理整頓に努めてまいります。
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	41	0	0	0		・引き続き、支援の質の向上に努めてまいります。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	41	0	0	0		・引き続き、内容の充実にも努めてまいります。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	41	0	0	0		・職員全体で情報共有し、共通意識を持って支援していけるよう努めてまいります。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	40	1	0	0	・もう少し学校行った時の様子教えてほしいです。	・教室の特性上「本人支援」に偏っているが、児童の状況に合わせて「家庭支援」や「移行支援」にも力を入れていきたいと考えています。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	41	0	0	0		・引き続き、支援の質の向上を図ってまいります。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	39	2	0	0		・ニーズに合わせて、固定と更新のバランスを改善していきます。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	13	4	6	18		・今のところ、地域の他の子どもと活動する企画などは考えておりません。
保護者へ	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	40	1	0	0	・あまり会わなくなったので	・今後も、より詳しく丁寧に説明できるように、体制を整えてまいります。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	40	1	0	0	・あまり会わなくなったので	・書面で提示し、ご署名をいただくよう、心掛けていきます。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	39	1	0	1	・定期的にセミナーが開催されていて勉強になります。	・ご要望に応じて、保護者様向けの研修会を開催していきます。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	39	1	1	0	・今、人いないからかなくなりまし たね。	・発達の状況や課題について、共通理解を持ち、支援の充実にも努めていきます。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	39	0	1	1	・会えてないから、聞いてません。	・ご要望に応じて、面談や相談を受け付けております。
17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	39	1	1	0	・人いないですからむずかしそう です。	・引き続き、共感的な支援を行ってまいります。	

の 説 明 等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	21	7	2	11		・保護者会は今後も定期的に開催していきます。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	37	2	0	2	・漢検を受験する旨を伝えたと ころ、漢字の支援を多めに していただいたり、親切に 対応していただいています。	・相談しやすいよう、面談、電話やLINEを活用し、相談できる場を調整していきます。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	39	2	0	0		・ご家庭によってやりやすい方法で意思の疎通や情報伝達に努めてまいります。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	36	3	0	2		・すまいる通信をより充実させていきます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	41	0	0	0		・今後も細心の注意を払ってまいります。
非 常 時 等 の 対 応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	31	3	0	7		・周知徹底に努めてまいります。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	29	4	0	8		・引き続き訓練を行い、結果を周知してまいります。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	35	3	0	3		・引き続き、周知徹底に努めてまいります。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	32	3	0	5		・今後も研修を行い事故防止に努めていきます。
満 足 度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	40	1	0	0	・事業所に通い始めてから、反抗的な態度が減り、勉強は好きではないながらも、以前に比べると前向きに取り組むようになってきています。	・すべてのご利用者が安心して通所いただけるような運営を心掛けてまいります。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	34	6	1	0	・いつも前向きに通所しています。 ・勉強が嫌いで遠いから…	・すべてのご利用者が通所を楽しみに感じていただけるような運営を心掛けてまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	39	1	0	1	・勉強はあまり好きではなかったですが、通所してからは以前より前向きに取り組むようになりました。 ・助かってます。	・すべてのご利用者様に満足していただけるような運営を心掛けてまいります。